

What's up,

OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分！)



世界中で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol.25》2015年3月1日発行

【ご挨拶】 大分県企画振興部 国際政策課 課長 堀 俊郎
hori-syunro@pref.oita.lg.jp

マラソンの季節。2月22日に行われた東京マラソンでは、大分県の宣伝隊長(東京事務所課長)も「おんせん県」の派手な衣装で完走しましたが、2月1日に開催された別府大分毎日マラソンも第64回を迎える伝統の大会となり、3千人以上のランナーが別大コースを駆け抜けました。先週には、第57回目の開催となる県内一周大分合同駅伝も開催されています。



バックナンバーはこちら <http://www.pref.oita.jp/soshiki/10140/whatsupoita.html>

◎ 大分県の海外関連施策について



海外関連施策に携わる県職員が、皆さまがお住まいの国・地域に向けて実施している県の施策等をご紹介します。ぜひ、県のPR等にご協力ください！



大分県上海事務所
(日中経済協会上海事務所
大分県経済交流室)

所長

八坂 悦朗
(Etsuro Yasaka)

【連絡先(Mail)】

yasakajc@shcei.com.cn



大分県上海事務所の八坂です。

当事務所は大分県で唯一の海外事務所として、県産品の海外販路拡大、大分県への海外旅行客の誘致、海外県人会のネットワーク拡大等に取り組んでいます。

今年1月には北京のイトーヨーカドーで大分県産品を中心とする九州物産展を開催するとともに、市内の日本料理店において大分県産日本酒の試飲・販売も実施し、大分県産酒の魅力を地元の日本酒ファンに大きくアピールしました。

また、北京、大連、上海、香港の県人会が一堂に会する「中国合同県人会」を上海で開催し、50人を超える方々の参加のもと、大分県人の更なる結束とネットワーク拡大を確認したところです。

上海では今年、上海で一番高いビルとなる上海センタービルが開業するとともに、年末には上海ディズニーランドがオープンします。今年も多くの方々が上海を訪れていただくようお待ちしております。



中国合同県人会で握手する
北京、大連、上海、香港の県人会長



北京で実施した九州物産展



日本大使公邸で開催された天皇誕生日祝賀レセプションで大分をアピール

海外大分県人会 交流掲示板



マレーシア大分県人会からのお便り

「1月31日に、クアラルンプールの九州各県人会合同の新年会が開催されましたのでご連絡致します。当日は、全員で48名(大分県人会からは14名参加)の方にご参加頂きました。大分県人会の中でも、初参加の方が数名いらっしゃり、出身地の話題で盛り上がりました。」 同県人会 宇薄様より

県内の出来事(2月)

News

【2月 1日(日)】「『鬼は外! 福は内!』宇佐神宮で豆まき」

節分の日先立ち、2月1日に宇佐神宮で「節分豆まき」が催されました。小さな子どもから年配の方まで100名が参加し、「鬼は外! 福は内!」のかけ声と共に約6千袋の豆をまき、一年間の無病息災を祈念しました。同イベントは、地元のNPO法人USAネットワークが2008年から開催しています。



News

【2月 5日(木)】「臼杵特産の白身魚『カマガリ』をPR」

「カマガリ」とは、臼杵市特産の白身魚(標準和名クログチ)。「ご飯を釜(カマ)ごと借り(ガリ)て食べなくてはならないほど美味しい」ことが名前の由来だそうです。臼杵市や県漁協では、本年度を「カマガリ元年」としてPRを進めています。 <http://www.oita-shoku.jp/shoku.php?shoku=1&no=67>



News

【2月 6日(金)】「国東半島4市村アンテナショップが福岡に」

国東半島に位置する4市村(豊後高田市、国東市、杵築市、姫島村)は、物産や観光の情報発信拠点となるアンテナショップを福岡市中心部に共同で開設すると発表しました。店舗内には農林水産物や加工品、雑貨などに加えカフェコーナーも併設。今年7月のオープンを予定しています。



News

【2月15日(日)】「一足先に春の訪れ体感 津久見『河津桜』」

津久見市において、同日より「豊後水道河津桜まつり」が始まりました。四浦半島には現在早咲きの河津桜が3,700本以上あり、県内有数の桜の名所となっています。美しい海と山に映える桜。一足早い春の訪れを感じられます。【津久見市観光協会】 <http://tsukumiryoku.com/publics/index/43>



News

【2月15日(日)】「天領日田で春の風物詩『おひなまつり』」

徳川幕府の天領として栄えた日田市には、当時の文化と繁栄を伝えるひな人形が多数保存されています。同日より3月31日まで、春の風物詩である「天領日田おひなまつり」が開催されています。風情を感じるおひな巡りはいかがですか【日田市観光協会】 <http://www.oidehita.com/19476.html>



News

【2月20日(金)】「中国の春節(旧正月)で観光客到来」

中華圏においては、旧暦の正月にあたる「春節」は最も重要とされる祝祭日にあたり、中国では今回2月18日~24日にかけて7日間の大型連休となっています。別府をはじめ県内の観光地には中国(香港含む)や台湾などからの観光客が大勢訪れており、買い物等による経済効果も期待されます。



注目記事① 【ハラール食品・試食会が開催されました】(県工業振興課)

2014年2月に設立しました「おおいた食品産業企業会」(会長/三和酒類(株) 和田社長)では、大分のとり天やカラアゲが食べたいというイスラム圏の留学生の思いをなんとかしようというきっかけで、ハラールを猛勉強し、関係者の協力により試食会が開催されました。

現在、県内には留学生を含むイスラム圏出身者が300人程住んでいますが、県産ハラール食品を調達することは困難な状況にありました。

今回の試食会は、県産食材を使用したハラール食品として初の試みで、約60名の留学生や家族、企業会の会員が参加し、県産地鶏である「冠地鶏」を使用、処理や調理方法を精査して、おいしいとり天やカラアゲ、カレーライスを試食しました。

同企業会では県産食材のハラール認証を目指した情報共有、商品開発、販路開拓などに組織的に取り組んでいきます。

<協力>

別府ムスリム協会/立命館アジア太平洋大学(APU)

田北調理師専門学校/株式会社学食



注目記事② 【多国籍綱引! 世界ギネス記録に認定!】

「2014年11月1日(土)にAPU(立命館アジア太平洋大学)で世界50カ国の学生が参加した『多国籍綱引』が今回、世界ギネス記録に認定されました。APU関連で認定された世界ギネス記録としては、2008年の『サウナ多国籍記録』以来であり、現在、大学及び校友会が保有する世界ギネス記録としては唯一の記録となります。今回の企画で留学生に綱引を体験していただきましたが、今後も引き続き留学生に大分県を知っていただき、かつ地域の情報発信につながる活動を続けていきたいと考えていますので、よろしくお願致します。

最後に改めて、本企画を開催するにあたり、大分県綱引連盟をはじめ、ご支援いただいた関係者の皆様に感謝致します。ありがとうございました。」APU大分校友会 岡田様より寄稿



注目記事③ 【「日中友好 春節祭 in おおいた」が開催されました】

2月14日(土)、15日(日)の二日間にかけて、春節(中国の旧正月)をお祝いする「日中友好 春節祭 in おおいた」が大分市「大分いこい道(ホルトホール前広場)」にて盛大に開催されました。主催は大分華僑華人会。開会式では駐福岡中国総領事や村山富市元首相のあいさつに始まり、中国の留学生を中心に中国の歌や踊り、また県内の団体による太極拳や和太鼓披露など盛りだくさんで、餃子やシュウマイ、唐揚げなど多くの出店もあり、家族連れなど多くの市民が集まり賑わいました。





県の国際交流員等が、旬なOITA情報をお届けします。



林 泰男
(Taenam Lim)
県国際交流員
韓国(ソウル)
pu101502@pref.oita.jp

大分市の商店街「ガレリア竹町」のドーム広場で長い間佇んでいた帆船のモニュメントが先日撤去されました。このモニュメントは1993年に日本とポルトガルの友好450周年を記念して、大分と南蛮文化とのゆかりを表す記念物として制作されたものでした。元々は動く仕掛けなどがあったとのことですが、補修維持の問題などから撤去が決まったそうです。大分に来て以来ずっと見てきた帆船がなくなるというのは私も寂しいですが、撤去によりさらに広がったドーム広場が今まで以上の賑わいを見せてくれることを期待します。



楊 鋼
(Yang Gang)
県国際交流員
中国(湖北省)
pu101501@pref.oita.jp

2月14日、15日の二日間、ボランティアとして大分華僑華人会が主催する「2015年春節祭inおおいた」に参加しました。旧正月を祝うためのこの祭りは大分ホルトホール前の芝生公園でステージを設置し、獅子舞をはじめ、太極拳や書道、二胡演奏、民族衣装ショー、「新年おめでとう」の合唱など中国風の演目が披露されました。日本人の学生たちも出演しました。地元住民は暖かい日差しを浴びながら、中国の伝統を備えた演芸を楽しみ、新春の喜びを感じていました。県内の留学生や日本人学生、大分在住の華僑華人、友好団体の協力があったこの「春節祭」ですが、日中民間交流の舞台として今後さらに輝いていくことを信じております。



ミリアム・スターリング
(Miriam Starling)
県国際交流員
英国
pu101503@pref.oita.jp

一週間に4、5回ほど、大分川の河川敷を走っています。この趣味について少し書きたいと思います。写真は私の大好きな大分川のジョギング・コース。遠くにある山を見ながら、何キロも走るのが好きです。動物と自然が大好きな私にとって素晴らしい所です。犬を散歩している人、空を飛ぶ大きな鳥、地面を歩く小さくてかわいい鳥など見られます。また、天気や時間によって毎日の川の色も違います。雲がなくて晴れた日には空と川の境目がなく、永遠の青さだけがあります。このようなものを見ると非常に感動するので、たとえホームシックなどになっても、川に行くとジョギングをしたら落ち着いてきます。先週走った時には大分の有名なメジロを見つけました。写真をとるべきかどうか迷っていましたが、結局静かにあちこち動いていたメジロを長い間見っていました。大分市は比較的大きな都市ですが、自然に溢れる所もたくさんありますね。



なつかしい我が故郷～大分ふるさと写真館～ 【宇佐市／豊後大野市】



(宇佐市)
「院内石橋群」



(宇佐市)
「アフリカンサファリ」



(豊後大野市)
「白山峡谷」



(豊後大野市)
「用作公園」



話題提供のお願い!

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください!(様式は任意です)

【記事提供先／お問い合わせ先】
国際政策課 担当:猿渡(さるわたり)
【Mail】 a10140@pref.oita.lg.jp



「別府アルゲリッチ音楽祭」のご案内

2015年の春、クラシック音楽のスーパーstar、マルタ・アルゲリッチの音楽祭に“しいきアルゲリッチハウス”誕生の『奇跡』が起きます。今年で第17回目を迎える音楽祭のテーマはハウス竣工を記念し「未来への道」。メイン公演はアルゲリッチとマイルスキーの2大巨匠による室内楽コンサート(5/13)と、今回初参加の紀尾井シンフォニエッタ東京との共演が見どころのオーケストラコンサート(5/16)です。音楽祭期間中(5/9～5/18)にはハウスの竣工式と記念イベントも開催します。

おんせん県は“芸術の秋”ならぬ“芸術の春”。おんせん県の音(おん)泉(せん)をご堪能ください♪



©Rikimaru Hotta

第15回記念別府アルゲリッチ音楽祭「アルゲリッチ&マイルスキーデュオ」より

MUSIC FESTIVAL
Argerich's Meeting Point in Beppu 2015

第17回
別府アルゲリッチ
音楽祭

未来への道
～しいきアルゲリッチハウス竣工記念～
Road to the Future
Celebrating the completion of Shiki House at Beppu's Star

総監督・大分県人選定委員
マルタ・アルゲリッチ(ピアノ)
Martha Argerich
Distinguished Artist

音楽プロデューサー
伊藤京子(ピアノ)
Kyoko Ito
Distinguished Producer

2015
5/9日・18日

ビーコンプラザ(会場)
Iichiko 総合文化センター(会場) 他
Rikimaru Hotta, Beppu / www.argerich-mf.jp



5/13 (水)	<p>■ベスト・オブ・ベストシリーズ Vol.3 アルゲリッチ&マイルスキー 室内楽コンサート 世代をつなぐもの～受け継がれる魂 マイルスキー父子共演 18:30 開場 19:00 開演 21:00 終演予定 【会場】ビーコンプラザ・フィルハーモニアホール 【出演】マルタ・アルゲリッチ(ピアノ)、ミッシェル・マイルスキー(チェロ)、サーシャ・マイルスキー(ヴァイオリン) 【プログラム】(予定) J.S.バッハ:インヴェンションよりヴァイオリンとチェロのための二重奏曲、D.ショスタコーヴィチ:チェロ・ソナタ 二短調 op.40 ピアノ・トリオ(トリオの曲目は当日発表) 他 【全席指定 GS:15,000 S:13,000 A:10,000 B:7,000 C:5,000 ユース:2,000(小学1年生～22才)】</p>
5/16 (土)	<p>■室内オーケストラ・コンサート 音楽がつなぐもの～アルゲリッチと出会う音楽家たち 14:45 開場 15:30 開演 17:30 終演予定 【会場】Iichiko 総合文化センター・Iichiko グランシアタ 【出演】マルタ・アルゲリッチ(ピアノ)、高関健(指揮)、紀尾井シンフォニエッタ東京(室内オーケストラ) 【プログラム】(予定) E.エルガー:弦楽セレナード ホ短調 op.20、L.v.ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 op.19、 W.A.モーツァルト:交響曲第40番 ト短調 KV.550(初稿/クラリネットなし) 【全席指定 GS:15,000 S:13,000 A:10,000 B:7,000 C:5,000 ユース:2,000(小学1年生～22才)】</p>
5/18 (月)	<p>■～子どもたちの未来を応援～ 日本生命 presents ピノキオコンサート 支援チャリティ in 東京 アルゲリッチがつなぐもの～未来への道 18:30 開場 19:00 開演 21:00 終演予定 【会場】東京オペラシティ コンサートホール 【出演】マルタ・アルゲリッチ(ピアノ)、伊藤京子(ピアノ)、清水高師(ヴァイオリン)、川本嘉子(ヴィオラ)、 川久保賜紀(ヴァイオリン)、大宮臨太郎(ヴァイオリン)、小峰航一(ヴィオラ)、ユンソク(チェロ)、遠藤真理(チェロ) 【プログラム】(予定) R.シューマン:ピアノ五重奏曲 変ホ長調 op.44、D.ショスタコーヴィチ:2台ピアノのためのコンチェルティノ op.94、 W.A.モーツァルト:2台ピアノのための協奏曲より、J.S.バッハ:シャコンヌ 他 【全席指定 GS:15,000 S:13,000 A:10,000 B:7,000 ユース:3,500(小学1年生～22才)】</p>

お問合せ

公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団
大分県別府市野口原3030-1 ニューライフプラザ内
TEL. +81-977-27-2299 /0977-27-2299
FAX.+81-977-27-2301/0977-27-2301

『アルゲリッチ音楽祭』で検索を → <http://www.argerich-mf.jp>